

コースNo.
32

キャッシュフロー経営で現場を変える！

キャッシュフロー経営と利益・資金計画

対象者

経営幹部、管理者(候補者)

研修期間 平成30年2月19日(月)~2月22日(木) 4日間 研修時間 **27時間** 募集人員 **30名** 受講料 **38,000円(税込)**

● 研修のねらい

変化が激しい時代に中小企業が持続的に発展するには、リスクを伴いながらも経営革新に挑戦して経営の向上を図らなければならず、「キャッシュフロー」を重視した経営が求められています。

本研修では、キャッシュフロー経営の考え方について理解するとともに、キャッシュフローをベースに自社の経営強化に活かす利益・資金計画の策定について学びます。

● ポイント

- ①決算書について初めて学ばれる方も安心してご参加いただけます。
 - ②キャッシュフローを把握して経営を強化する考え方を理解します。
 - ③自社の決算書から、取り組むべき経営課題を把握するとともに、自社での実践活用につなげます。
- ※自社の直近3期分の決算書をご持参いただきます(当校への提出及び他の受講生に公表していただくことはありません)。

● カリキュラム概要

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

月/日	時間	科目	内容	講師 (敬称略)	
2/19 (月)	10:20~ 10:30	開講式 オリエンテーション		宮公認会計士・ 税理士事務所 所長 宮 直史	
	10:30~ 13:00	キャッシュフローが 現場を変える	◆キャッシュフローは全社一丸で取り組むべき経営課題 キャッシュフローは小手先の数字のつじま合わせではなく、自 社が持続的に発展するための経営課題であり、現場で日々実践 することの意義を理解していただきます。		
	14:00~ 17:30	キャッシュフロー 計算書と 利益・資金計画の 勘所	◆キャッシュフローを自社の経営強化に活かす着眼点 資金繰り(お金のやり繰り)で自社の経営は強くなりません。 資金繰り表とキャッシュフロー計算書の本質的な違いを理解し、 キャッシュフローを経営に活かす着眼点について学びます。		
	17:45~ 19:15	交流会	受講者同士の懇親と情報交換		
2/20 (火)	9:00~ 12:30	キャッシュフローを ベースに、自社の 物語(ストーリー) を読み解く	◆キャッシュフローをベースに、決算書(貸借対照表・損益計 算書)から自社の物語を読み解く 事例をもとに、決算書(貸借対照表・損益計算書)から自社の 物語(ストーリー)を読み解いて、キャッシュフロー経営の本 質や課題について理解を深めます。	宮公認会計士・ 税理士事務所 所長 宮 直史	
	13:30~ 17:30				
2/21 (水)	9:00~ 12:30	キャッシュフローを ベースに、善き 循環の物語をつくる	◆経営環境が激しく変化する時代に、中小企業が持続的に発展 するためのシナリオを描いて実行する 前日までの3日間で学んだキャッシュフローをベースに、善き循 環の物語をつくるための条件を明らかにするとともに、取り組 むべき経営課題の理解を深め、自社での実践活用につなげます。		宮公認会計士・ 税理士事務所 所長 宮 直史
	13:30~ 17:30				
2/22 (木)	9:00~ 12:00	キャッシュフローを ベースに、善き 循環の物語をつくる		宮公認会計士・ 税理士事務所 所長 宮 直史	
	13:00~ 16:00				
	16:00~ 16:20	終講式			

講師紹介



宮 直史 (みや ただし) 宮公認会計士・税理士事務所 所長

監査法人に勤務後、1990年に独立。公認会計士の知見をベースに、中小企業が抱える問題の発見や課題の解決をサポート。また、積み重ねた実践をもとに、全国各地で研修の講師などに取り組む。1995年から2007年まで日本公認会計士協会(本部)の経営研究調査会の委員。著書:『会社の上手な売り方、買い方、守り方』、『中小企業論』、『中小企業のための「経営革新」入門』ほか。